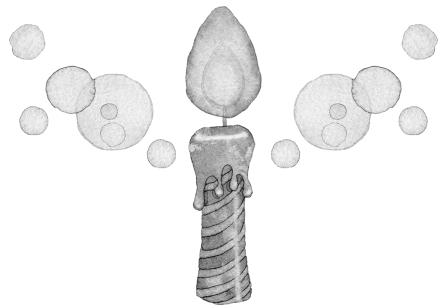


2024
December

12

図書館だより

第197号 発行：2024年12月 発行元：高山市図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター



最短2分で回答できる！

令和6年度 高山市図書館
利用者アンケート調査実施中！図書館サービスやイベントなど、
今年の「高山市図書館」について
ぜひご意見・ご感想をお願いします。
※12/15(日)まで

今年の高山市図書館は、「煥章館」の開館20周年というメモリアルイヤーとして、さまざまなイベントを開催しました。図書館利用者のみなさんはもちろん、各イベントの参加者や事業に協力をしていただいたみなさんには心より感謝申し上げます。

また、年明けには、2024年に高山市図書館でもっとも読まれた本のベスト10と、図書館のスタッフが2024年に読んだ本を紹介する「ブックス・オブ・ザ・イヤー2024」を行います。

みなさんはこの1年どんな本との出会いがあったでしょうか？今年読んだ本を振り返ったり、年内最後の読書を楽しんでみたりしませんか？

来年も、楽しいイベントや心休まる読書を提供できるよう尽力いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。



PEOPLE

こいずみ やくも
小泉 八雲

NO.163

文学者。
本名はパトリック・ラフカディオ・ハーン。

1850年、ギリシャのレフカダ島で、アイルランド人の父とギリシャ人の母との間に生まれる。

八雲という日本名は『古事記』に収録された和歌にちなむ。

1904年没。54歳。

「超自然の恐怖に近い恐怖——ことに夢のなかへ出てくる 超自然の恐怖、こんな怖いものがほかにもあるかしら？」

——小泉八雲

「怪談の書物は私の宝です」と言うほど、小泉八雲は怪談が好きでした。39歳のときに来日し、のちに日本に帰化した八雲ですが、きちんとした日本語の読み書きは終生できませんでした。そのため、妻の節子が本を探しては彼に語って聞かせていました。八雲は顔色が変わるほど怖がりながらも、面白い話があると詳細を知りたがり、節子に何度も繰り返し話をさせました。それらを再創造・再構成して書かれたのが『怪談』です。

大学の講義で八雲はおおよそ次のように述べています。たとえ幽霊の物語やその説を信じないとしても、われわれ自身が一個の幽霊にほかならず、不可思議な存在であることを認めないわけにはいかない。だからこそ、科学が進んだ今日においても、世界中の人々は超自然をテーマとした文学に歓びを見出すのだ、と。

『怪談』が出版されて120年。「雪女」や「耳なし芳一」をはじめ、八雲の作品はこれからも多くの人々に歓びを与えることでしょう。



『小泉八雲と妖怪』 小泉 凡／著

玉川大学出版部 2023年 930.2ハ

小泉八雲のひ孫である著者による、八雲の視点で描かれた伝記です。ギリシャに生まれ、アメリカへ渡り、日本へやってきた彼の人生を知ることができます。

参考資料

●『仏の畑の落穂他』小泉 八雲／著 平井 呈一／訳 恒文社 1975年 935.6ハ ●『小泉八雲』小泉 節子、小泉 一雄／著 恒文社 1991年 930.2ハ ●『日本の面影』池田 雅之／著 NHK出版 2016年 934.6ハ ●『小泉八雲』筑摩書房編集部／著 筑摩書房 2015年 930.2ハ ●『ラフカディオ・ハーンの日本』池田 雅之／著 角川学芸出版 2009年 930.2ハ



日程や内容は変更される場合があります。

くわしい内容は館内設置のチラシやポスター、図書館ホームページ、各種SNSなどでお知らせしておりますのでそちらをごらんください。

煥章館（本館）のイベント

第9回 上映会

上映作品:『幸せのちから』
(みんなでシネマ上映会)
(2006年 アメリカ 117分)



ガブリエレ・ムッチーノ／監督

ウィル・スミス、タンディ・ニュートン ほか／出演

1980年代。セールスマンのクリス・ガードナーは家賃も払えずどん底の生活を送っていた。妻に出て行かれ、家を追い出され、貯金も底をついたクリスは一流証券会社へ入社する道を選ぶ。6ヶ月無給のインターンを経て、採用はただ一人。愛する息子のため、過酷な戦いの日々が始まる。

実在の人物クリス・ガードナーの半生と息子との心の交流を描いたヒューマンドラマです。

【日時】12月14日(土) 午後2時～上映終了まで
※日本語吹替えで上映します。

【場所】「煥章館」1階 生涯学習ホール

【定員】60名 ※参加無料

【受付方法】直接来館、電話

【受付期間】受付中 ※定員に達し次第終了

みんなの健康シリーズ 第7回 「オーバードーズについて、 知っておいてほしいこと」



【テーマ】「依存症」

講師:中田 裕介 氏

(ゆう薬局 精神科薬物療法認定薬剤師)

【日時】12月18日(水) 午後7時～8時

【場所】「煥章館」1階 生涯学習ホール

【定員】60名 ※参加無料

【受付方法】直接来館、電話

【受付期間】受付中 ※定員に達し次第終了

飛騨春慶弦楽器カルテット ミニコンサート

オーケストラアンサンブル金沢のみなさんによる、飛騨春慶弦楽器のカルテット(四重奏)演奏会を開催します。

【日時】12月22日(日) 午後2時～

【場所】「煥章館」1階 特設ステージ

【協力】一般社団法人高山市文化協会

※状況により立ち見になる可能性があります。



寒さが増すにつれ、温かい食べ物が恋しくなりますね。寒い冬には温かい料理を食べて体を温め、元気に過ごしましょう！



『有賀薫の 豚汁レボリューション』

有賀 薫／著
家の光協会
2021年
596.2ア

簡単で、おいしく、栄養たっぷりの豚汁。定番の具たくさん豚汁から、野菜一品だけ、半端に余らせがちな野菜をいろいろ入れたもの、スペアリブやベーコンを使ったちょっと珍しいものまで、50のレシピが紹介されています。



『焼くだけで絶品 グリルレシピ』

武蔵 裕子／著
新星出版社
2022年
596ム

こんがり焼き色の付いた肉や、蒸し焼き・蒸し煮、オーブンいらずのピザなど、バリエーション豊富なグリル料理の63のレシピを紹介しています。高温で焼くから、ふっくらジューシーなおいしいグリル料理を誰でも簡単に作れます。

new!

新着資料 案内

冬のおしゃれを楽しもう



今年も寒い冬の季節がやってきましたね。クリスマスや年末など、12月は人と会うイベントが増えますが、外に出るのは寒くて嫌だ…という方もいらっしゃるかもしれません。

そこで今回は、おでかけが楽しみになりそうな、冬のおしゃれにまつわる本を紹介します。着物や手づくりのニット小物など、いつもと違う装いでおでかけしてみませんか？



『余り毛糸があったから』

成美堂出版編集部／編
成美堂出版
2024年
594.3ア



多色モチーフをつなげてみたり、小物を作りまわったり、素材違いで作ってみたり…。編み物を作るたびに増えていく余り毛糸の活用アイデアや、余り毛糸ならではの作品の編み方を紹介します。



『棒針・かぎ針で楽しむ ガーリー＆フリルな編み物』

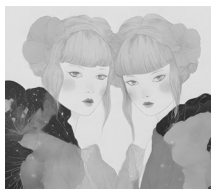
LIPSTICK NAILS KNITTER
／著
誠文堂新光社
2024年
594.3リ

ホットパンクニット、バブルラッフルベスト、ポンポンニット…。立体的なフリルが目を引く「LIPSTICK NAILS KNITTER」による棒針、かぎ針を使った編み物16点の作り方を紹介します。



『ミシンで着物』

やまもと ゆみ／著
グラフィック社
2024年
593.1ヤ



洋服用の好きな生地を選び、ミシンでまっすぐ縫うだけ。本格的な和裁の知識なしでつくる単衣着物・ゆかた、半幅帯・作り帯を紹介します。美しい着物のきかたも掲載。



『作家とおしゃれ』

平凡社編集部／編
平凡社
2024年
914.6サ



こだわりの一着、憧れのスタイル、特別なよそいき…。村上春樹「正しいアイロンのかけ方」、長谷川町子「サザエさんの洋服」、村田沙耶香「誓いの色を着た日」など、おしゃれにまつわる46篇を収録。

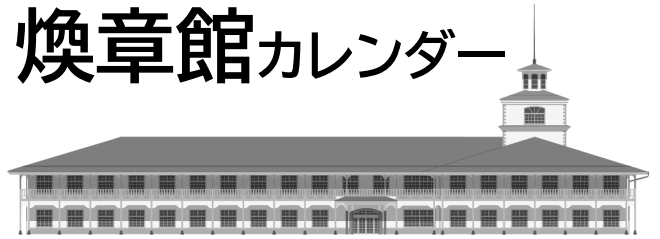
タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号
人生を豊かにするあたらしい着物	泉二 啓太／著	朝日新聞出版	2024年	593.8モ
大人のきものコーディネート図鑑	すなお／著	KADOKAWA	2024年	593.8ス
きもの再入門	山内 マリコ／著	KADOKAWA	2024年	593.8ヤ
ぐるぐる編めばできる ウォーマーから手袋まで	越膳 タ香／著	エクスナレッジ	2024年	594.3コ
ふんわりかぎ針編みの フラワーアクセサリー	spinu／著	産業編集センター	2024年	594.3ス
5本指手づくりの教科書	ミカ、ユカ／著	誠文堂新光社	2024年	594.3ミ



2024年 12月

日	月	火	水	木	金	土
1 ㊿	2 ㊿	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30 休館日	12/31 ~ 1/3 年末年始休館日				

煥章館カレンダー



※左記日程に変更がある場合、ホームページ・館内チラシ・ポスターなどでお知らせします。

休館日について

本の返却

正面玄関に入って右側の

返却ポストをご利用ください。

※ただしCDやビデオ、DVDなどの視聴覚資料および相互貸借資料(高山市以外の図書館から借り受けた資料)は開館中に館内カウンターでご返却ください。

受付できないこと

×お電話での貸出期間延長や、本の所蔵調査

×市営空町駐車場の2時間無料処理

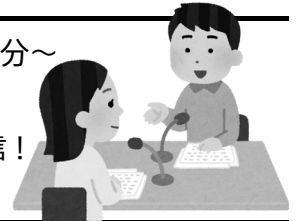
高山市図書館TOPICS

Hits FM 76.5MHz

第1・3土曜日 午後0時10分～

スタッフが図書館のイベントや情報をラジオで発信!

※予定は変更することがあります。



祝 高山市図書館
Instagram
フォロワー **1000** 人
突破!

みなさまのおかげでInstagramのフォロワーが1000人になりました!今後も図書館情報を発信していきますので、よろしくお願ひいたします。 広報担当

2025年 1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 ㊿
5 ㊿	6 ㊿	7	8	9	10	11
12	13 成人の日	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31 休館日	

㊿…本のリサイクル

編集後記

- 母の手料理で豚汁が一番好きです。具沢山・芋ドロドロ系なので、よそで食べると物足りなく感じます。
- もし、昭和が続いていたら来年は100年!と今さら知って驚きました。
- 冬用の新しいルームウェアを買いました。もこもこで暖かく、肌触りも良くて気に入っています。

高山市図書館

指定管理者 株式会社図書館流通センター 〒112-8632 東京都文京区大塚3丁目1番1号 電話 03(3943)2221 FAX 03(3943)8441

貸出点数 1人につき10点まで 貸出期間 2週間 開館時間 午前9時30分～午後9時30分

休館日 月末図書整理日(土日祝にあたる時はその前日)、特別整理日、年末年始(12月31日～1月3日)

煥章館

〒506-0838
高山市馬場町2丁目115番地
電話 0577(32)3096 FAX 0577(32)3098
メール library@library.takayama.gifu.jp
駐車場 市営空町駐車場をご利用下さい。
※2時間まで無料です。駐車券を受付にお持ち下さい。
アクセス JR高山駅より徒歩15分
中心市街地バス「まちなみバス」「煥章館」下車
ホームページ
<https://www.library.takayama.gifu.jp>



図書館HPに
簡単アクセス!

分館

丹生川分館 0577(78)1111 朝日分館 0577(55)3311
清見分館 0577(68)2211 高根分館 0577(59)2211
莊川分館 05769(2)2211 国府分館 0577(72)3111
一之宮分館 0577(53)0035 上宝分館 0578(86)2111
久々野分館 0577(52)3112

X

@TakayamaCityLib

Instagram

@takayamacitylib

Facebook

TakayamaCityLib

YouTube

高山市図書館チャンネル